

小児腫瘍の診断支援のための AI モデルの開発

1. 研究の目的

小児腫瘍の診断を支援するための AI モデルを開発します。本研究で開発されるモデルは、より迅速かつ正確な診断の実現を実現し、術中および術後の医師による医療的判断のサポートとなります。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：1983年1月1日～2024年10月31日に小児腫瘍と診断された方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2030年3月31日
- ③ 研究方法：術中に得られた病理画像データを、より診断しやすい形の画像と変換する AI モデルと、病理画像に基づいて小児腫瘍の種類を予測する AI モデルを作成します。
- ④ 情報の利用開始日：2025年1月15日

3. 研究に用いる情報の種類

病理画像データ、診断名、年齢、組織取得部位 等

※患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター研究責任者： 研究所長 梅澤明弘

埼玉県立小児医療センター共同研究者： 病理診断科長 渡辺紀子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年4月15日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

〒330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2

医事担当（代表 048-601-2200）